

令和7年度の運輸安全マネジメント計画振り返り

総括

麻糴興産株式会社

- ・重大事故“ゼロ”および、物損事故も“ゼロ”を継続しており、本年も目標は達成した。
- ・健康診断は計画通り全員受診できた。また主要疾病に関するスクリーニング検査も、計画通り受診することができた。
- ・運転中のヒヤリハットが昨年度も顕在化され、教育時にドライブレコーダー画像を紹介し教材として活用することができた。

実施計画に対する評価

- ①点呼時の対面点呼の実施 ……達成率 100%
⇒運行管理者（補助者）による対面点呼を実施した
- ②点呼時のアルコール検知器による測定の実施 ……達成率 100%
⇒実施済。
- ③年間計画に基づき、1回/月の安全教育実施 ……達成率 100%
⇒計画通り実施できた。指導監督指針の項目はすべて教育実施済み。
- ④ヒヤリハット情報の共有化 ……達成率 100%
⇒自社のヒヤリハットは13件抽出し、教育時にドラレコ画像を紹介し共有化を図った。。
- ⑤ドライブモニター画像を活用した危険予知活動の実施 ……達成率 100%
⇒NASVAより購入したDVDにより4回実施した。
- ⑥健康診断の実施および 脳診断の実施 ……達成率 100%
⇒健康診断は全員受診済、心臓・大血管疾患・SAS検査を計画通り6名が受診した。
- ⑦3年に1回の運転者適正診断の受講 ……達成率 100%
⇒計画通り、全員が受診することができた。

運輸安全マネジメントの取組み

【令和8年度（2026年）】

1. 運輸安全基本方針

- ✓ **安全運転は社会的使命であり、全ての業務に優先すること**を十分認識し、輸送のプロとしての自覚と責任感をもって**法令遵守、安全最優先**で業務を遂行する。
※[安全運転の心構え]の遵守
- ✓ **P D C A**を確実にかつ継続的にまわし、輸送の安全のレベルアップを図っていく。

2. 重点目標

- ① 重大災害“ゼロ”
- ② 法令の遵守
- ③ 飲酒運転、速度超過撲滅
- ④ 健康管理の徹底
- ⑤ 物損事故年間1件以下
- ⑥ エコドライブの推進
- ⑦ ヒヤリハットの共有化

3. 実施計画

- ① 点呼時の対面点呼の実施
- ② アルコール検知器による測定の実施
- ③ 月1回の安全教育実施
- ④ ドライブレコーダーによるヒヤリハットの共有化
- ⑤ NASVAの教材（DVD）を活用した危険予知活動の実施
- ⑥ 健康診断全員受診、脳血管疾患検査の受診
- ⑦ 適齢診断の受講